

大麦特報(第4号)

令和5年3月
なのはな農業協同組合
富山農林振興センター

今年は平年に比べて積雪が少なく、3月の気温が高く推移しているため、**大麦の生育は早まわっており、出穂期は4月5日～7日頃**(10月上旬播種)となる見込みです。
高品質・高収量の大麦を目指し、**防除や排水対策を徹底**しましょう。

1. 赤かび病の防除

赤かび病は、特に**開花時(1回目)の防除が重要**です。**適期の2回防除**に努めましょう。

(下表は現時点での防除時期の目安です。播種時期や地域によって生育差があるため、ほ場ごとの**開花状況を必ず確認**して防除しましょう。)



赤かび病被害粒
(混入限度 0.0%)

【防除時期等の目安】

	1回目	2回目
防除時期	穂揃期(開花始め) 4月8日～10日頃	1回目から7日後
液剤	トップジンM水和剤 1000倍液 150ℓ/10a	シルバキュアフロアブル 2000倍液 150ℓ/10a
粉剤	トップジンM粉剤DL 4kg/10a	ワークアップ粉剤DL 3kg/10a

※可能な限り防除効果の高い液剤体系としましょう。

※防除適期に降雨が多い場合でも、晴れ間を利用して確実に防除をしましょう。

※無人ヘリコプターやドローンで散布する場合は、希釈倍率や散布量が異なるので確認してください。

※周辺作物や住宅地への飛散防止を図るため、防除は風の弱い時間帯に行いましょう。

2. 排水対策の徹底

排水不良のほ場では、根張りが悪く、施肥効果が低くなります。溝に水が溜まったままになっているほ場は、早急に排水溝の手直しを行い、排水を促しましょう。



排水溝の崩れを直し、
速やかに排水しましょう!

○春の農作業安全確認運動

「徹底しよう! 農業機械の転落・転倒対策」(3月1日～5月31日)

○STOP! 農業機械の盗難被害!! ～営農に不可欠な機械を守りましょう!!～